

泌 尿 器 科 学

- 能異常平成8年度研究報告書, 53-55, 1997.
- 5) 渡辺行雄, 麻生 伸, 日野美奈子, 木村 寛:
長時間聴力変動を繰り返した幼児難聴とめまい.
厚生省特定疾患聴覚・平衡機能系疾患調査研究班
前庭機能異常平成8年度研究報告書, 86-88, 1997.
 - 6) 渡辺行雄: 花粉症と通年性アレルギー. 北日本
健康セミナー, 1997, 4, 富山.
 - 7) 渡辺行雄: 難治性めまい難聴疾患の取扱い. 上
越耳鼻咽喉科医会, 1997, 6, 新潟.
 - 8) 渡辺行雄: ENG記録の見方. 第14回日本平衡
神経科学会医師講習会, 1997, 7, 富山.
 - 9) 麻生 伸: 乳幼児の聴力の発達と言葉. 平成9
年度富山県母子保健指導者研修会, 1997, 8, 富
山.
 - 10) 渡辺行雄: めまい患者の取り扱い—診断から治
療まで—. 下新川郡医師会学術講演会・生涯教育
講座, 1997, 8, 富山.
 - 11) 渡辺行雄: 高齢者とめまい. 第13回高齢者福
祉医療研究会, 1997, 9, 富山.
 - 12) 浅井正嗣: 平衡機能検査について. 第11回中
部地区生理検査研修会, 1997, 11, 富山.
 - 13) 武田精一: ホームページの作り方. 第17回医
療情報学連合大会チュートリアル, 1997, 11, 神
戸.
 - 14) 渡辺行雄: 音響外傷. 中日新聞診療ネットワー
ク, 1997, 12.

教 授	布 施 秀 樹
助 教 授	秋 元 晋
講 師	岩 崎 雅 志
講 師	奥 村 昌 央
助 手	藤 城 儀 幸
助 手	永 川 修 郎
助 手	水 野 一 郎
助 手	村 石 康 博
助 手	横 山 豊 明
助 手	太 田 昌 一 郎
文部技官	池 原 葉 子

◆ 著 書

- 1) 秋元 晋, 布施秀樹: 腎臓症候群—その他の腎
臓疾患を含めて—: (下巻) 嚢胞性腎盂尿管炎.
日本臨床 領域別症候群シリーズNo.17: 684-687,
1997.

◆ 原 著

- 1) Futatsuya R., Kimura H., Maeda M., Shoji M., and Honda T.: Assessment of intrinsic radiosensitivity of human bladder cancer celllines using colorimetric-MTT and micro-nucleus assays. *Radiat. Oncol. Invest.*, 4:249-254, 1996.
- 2) Homma Y., Akaza H., Okada K., Yokoyama M., Moriyama N., Usami M., Hirao Y., Tsushima T., Sakamoto A., Ohashi Y., Aso Y., and Prostate Cancer Study Group: Preoperative endocrine therapy for clinical stage A2, B, and C prostate cancer* An interim report on short-term effects. *Int. J. Urol.*, 4:144-151, 1997.
- 3) Kishi H., Okumura A., Tong J-J., Sugiyama E., Matsuno H., Minowada J., Kanai T., Nishimura Y., Muraguchi A.: A murine monoclonal antibody (928) recognizing a new-epitope formed with a combination of HLA-DPA1*0201 and DPB1*0301 gene products. *Human Immunol.*, 56:114-124, 1997.
- 4) Ohta S., Fujishiro Y., Fuse H.: Polidocanol sclerotherapy for simple renal cysts. *Urol. Int.*, 58:145-147, 1997.
- 5) Akimoto S., Ichikawa T., Akakura K., and Shimazaki J.: Prostate-specific antigen levels from a mass screening program using

highly sensitive RIA kits. Int J Urol., 4: 269-273, 1997.

6) Akimoto S., Inomiya H., Akakura K., Shimazaki J., and Ito H.: Prognostic factors in patients with prostate cancer refractory to endocrine therapy: Univariate and multivariate analyses including doubling times of prostate-specific antigen and prostatic acid phosphatase. Jpn. J. Clin. Oncol., 27: 258-262, 1997.

7) Akimoto S., Furuya Y., Akakura K., Shimazaki J., and Ito H.: Relationship between prostate-specific antigen, clinical stage, and degree of bone metastasis in patients with prostate cancer: Comparison with prostatic acid phosphatase and alkaline phosphatase. Int J Urol., 4: 572-575, 1997.

8) Akimoto S., Furuya Y., Akakura K., Shimazaki J., and Ito H.: Influence of osteoarthritis on serum marker levels of bone formation and resorption in patients with benign prostatic hypertrophy. Int. J. Urol., 4: 581-583, 1997.

9) 片山 喬, 岩崎雅志, 里見定信, 酒本 護, 風間泰蔵, 布施秀樹: 前立腺肥大症に対するアリルエストレノール. 西日本泌尿器科 59: 555-562, 1997.

10) 秋元 晋, 永川 修, 奥村昌央, 布施秀樹: 前立腺癌患者の前立腺全摘除術後の尿失禁に対する牛車腎気丸の有用性. Therapeutic Res., 18: 3900-3903, 1997.

11) 高木隆治, 太田昌一郎, 十二町 明, 藤内靖喜, 野崎 哲: 神経因性膀胱に伴う排尿困難に対するウラピジル(エブランチル)の効果の検討. 泌尿器外科 10: 701-709, 1997.

12) 岩崎雅志, 太田昌一郎, 布施秀樹, 風間泰蔵, 高塚亮三, 道倉康仁, 加藤 修: 閉塞性無精子症に対する手術療法の成績. 日本不妊学会誌 42: 286-291, 1997.

13) 十二町 明, 永川 修, 奥村昌央, 秋元 晋, 片山 喬, 布施秀樹: 富山県における12年間の前立腺集団検診の成績-I-PSSの有用性. 協栄生命研究助成論文集ⅩⅢ 13-21, 1997.

14) 十二町 明, 永川 修, 奥村昌央, 布施秀樹: 当科における前立腺検診の成績. 腎泌尿予防医誌 5: 65-67, 1997.

◆ 症例報告

1) 村石康博, 奥村昌央, 藤内靖喜, 十二町 明, 酒本 護, 布施秀樹: 尿管鏡下生検により診断した嚢胞性尿管炎の1例. 泌尿器外科 10: 141-143, 1997.

2) 高木隆治, 明石拓也, 阿久津 正: 短期間に改善した出産直後の水腎症と高度の腹圧性尿失禁. 臨床泌尿器科 51: 774-775, 1997.

◆ 総 説

1) 布施秀樹: 男子不妊症治療の現況および展望. 富山医薬大医誌 10: 15-21, 1997.

2) 布施秀樹, 水野一郎: インポテンスの治療. 医薬ジャーナル 33: 116-122, 1997.

3) 布施秀樹: 根治的前立腺全摘除術—逆行性恥骨後式アプローチ. 泌尿器外科 10: 933-938, 1997.

4) 布施秀樹: 薬剤による精巣障害. 臨床泌尿器51: 803-814, 1997.

5) 布施秀樹: 実地医家のための中高年の排尿障害—前立腺疾患を中心に—. 月刊保団連No.559: 57-60, 1997.

6) 布施秀樹: 高齢者と前立腺疾患. 医報とやま, 1192: 18-21, 1997.

7) 片山 喬: 前立腺肥大症に対する漢方薬の使い方. 泌尿器外科 10: 685-687, 1997.

8) 秋元 晋, 小宮 顕, 伊藤晴夫, 島崎 淳: 前立腺がんの遺伝子変化. 臨床と研究 74: 346-351, 1997.

9) 秋元 晋, 島崎 淳: 前立腺肥大症の自然史. 日本泌尿器科学会誌, 88: 451-462, 1997.

10) 永川 修, 布施秀樹, 済木育夫: 癌細胞の基底膜浸潤の測定法とその応用法. 組織培養工学 23: 540-544, 1997.

◆ 学会報告

1) Iwasaki Y., Fuse H., Ikehara Y., and Ohta S.: Effects of cyclosporine, azathioprine, and mizoribine on male reproduction in rats. the 6th International Congress of Andrology, 1997, 5, Salzburg, Austria.

2) Ohta S., Niiya K., Sakuragawa N., and Fuse H.: Induction of urokinase-type plasminogen by lipopolysaccharide in PC-3 human prostatic cancer cells. the 6th International Congress of Andrology, 1997, 5, Salzburg, Austria.

3) Akimoto S., Fuse H., and Ito H.: Usefulness of markers of bone formation and

- resorption in prostate cancer for predicting bone metastasis. the 24th world congress of Societe Internationale d'Urologie, 1997, 9, Montreal, Canada.
- 4) Shimazaki J., Akakura K., Isaka S., Akimoto S., Ito H., Kakizoe T., Tobisu K., Ohashi Y., Okada K., Yoshida O., Kotake T., Usami M., and Sumiyoshi Y. The long-term results of a randomized trial for the treatment of stages B2 and C prostate cancer: Radical prostatectomy vs irradiation with endocrine therapy. the 24th world congress of Societe Internationale d'Urologie, 1997, 9, Montreal, Canada.
 - 5) 太田昌一郎, 布施秀樹, 新谷憲治, 櫻川信男: ヒト由来前立腺癌細胞株PC-3が分泌するuPAに対するサイトカインおよびエンドトキシンの影響. 第1回北陸泌尿器科Basic Research Meeting, 1997, 2, 金沢.
 - 6) 木村仁美, 二谷立介: ヒト由来癌細胞株を用いた放射線感受性試験におけるMicronucleus assayの有用性. 第1回北陸泌尿器科Basic Research Meeting, 1997, 2, 金沢.
 - 7) 秋元 晋, 奥村昌央, 布施秀樹: 前立腺癌における血中サイトカイン (インターロイキン6, インターロイキン 1 β , TNF α) の検討. 第375回日本泌尿器科北陸地方会, 1997, 2, 金沢.
 - 8) 村石康博, 十二町 明, 木村仁美, 奥村昌央, 布施秀樹: ペリニ管癌の一例. 第375回日本泌尿器科北陸地方会, 1997, 2, 金沢.
 - 9) 水野一郎, 布施秀樹, 荻田善一: 蛇床子エキスの雄性マウス性行動およびその血中テストステロン値に及ぼす効果. 第15回泌尿器科漢方研究会学術集会, 1997, 4, 横浜.
 - 10) 横山豊明, 梅田慶一: 膀胱原発小細胞癌の一例. 第375回日本泌尿器科北陸地方会, 1997, 2, 金沢.
 - 11) 明石拓也, 渡辺竜助, 高木隆治: 水腎症にて発見され, 診断に苦慮した重複癌 (膀胱, 結腸) の一例. 第375回日本泌尿器科北陸地方会, 1997, 2, 金沢.
 - 12) 太田昌一郎, 新谷憲治, 櫻川信男, 布施秀樹: Lipopolysaccharide (LPS)のPC-3細胞でのウロキナーゼ (uPA)発現に対する影響. 第85回日本泌尿器科学会総会, 1997, 4, 横浜.
 - 13) 奥村昌央, 十二町 明, 釣谷晋二, 永川 修, 布施秀樹: 当科における腹腔鏡下精索静脈瘤手術の経験. 第85回日本泌尿器科学会総会, 1997, 4, 横浜.
 - 14) 岩崎雅志, 太田昌一郎, 池原葉子, 村石康博, 布施秀樹: 免疫抑制剤のラット造精機能へ及ぼす影響. 第85回日本泌尿器科学会総会, 1997, 4, 横浜.
 - 15) 秋元 晋, 赤倉功一郎, 古谷雄三, 伊藤晴夫: 前立腺癌の骨転移診断における骨由来アルカリフォスファターゼの有用性. 第85回日本泌尿器科学会総会, 1997, 4, 横浜.
 - 16) 古谷雄三, 秋元 晋, 赤倉功一郎, 伊藤晴夫: 前立腺癌と喫煙, 肥満の関係. 第85回日本泌尿器科学会総会, 1997, 4, 横浜.
 - 17) 川名庸子, 秋元 晋, 赤倉功一郎, 古谷雄三, 伊藤晴夫: 骨転移を有する前立腺癌におけるPICP, ICTP値と予後. 第85回日本泌尿器科学会総会, 1997, 4, 横浜.
 - 18) 須賀喜一, 植田 健, 赤倉功一郎, 秋元 晋, 伊藤晴夫: 前立腺癌におけるSystematic biopsyの検討. 第85回日本泌尿器科学会総会, 1997, 4, 横浜.
 - 19) 秋元 晋, 岩崎雅志, 布施秀樹: 前立腺癌患者の前立腺全摘除術後の尿失禁に対する漢方治療の有用性. 第13回臨床東洋医学研究会, 1997, 5, 大阪.
 - 20) 秋元 晋, 布施秀樹: 内分泌不応性前立腺癌に対する化学療法成績および予後因子. 第二回北陸前立腺癌研究会, 1997, 6, 金沢.
 - 21) 村石康博, 奥村昌央, 布施秀樹: ペリニ管癌の一例. 第27回富山県腎疾患, 人工透析研究会, 1997, 6, 富山.
 - 21) 横山豊明, 太田昌一郎, 村石康博, 永川 修, 奥村昌央, 布施秀樹: くり返された膀胱内異物の一例. 第375回日本泌尿器科北陸地方会, 1997, 6, 金沢.
 - 22) 野崎哲夫, 明石拓也, 水野一郎, 藤城儀幸, 奥村昌央, 岩崎雅志, 布施秀樹: 精巣類表皮嚢胞の一例. 第375回日本泌尿器科北陸地方会, 1997, 6, 金沢.
 - 23) 水野一郎, 太田昌一郎, 奥村昌央, 岩崎雅志, 布施秀樹: 勃起不全患者に対する生薬“蛇床子”の使用経験. 第15回日本性機能学会中部地方会, 1997, 6, 大阪.
 - 24) 布施秀樹: 特別講演: 男子不妊症の外科的治療. 第372回日本不妊学会北陸支部学術総会, 1997, 7, 6, 金沢.
 - 25) 太田昌一郎, 布施秀樹: 新しい精子特性分析

- 装置(SQA II B)の有用性. 第372回日本不妊学会北陸支部学術総会, 1997, 6, 金沢.
- 26) 太田昌一郎, 岩崎雅志, 布施秀樹: 不妊を主訴とし左varicoceleに右側subclinical varicoceleを伴う例の検討. 第16回日本アンドロロジー学会, 1997, 7, 横浜.
- 27) 藤城儀幸, 藤内靖喜, 太田昌一郎, 布施秀樹: 腰部脊柱管狭窄症における排尿障害の検討. 第10回北陸排尿障害研究会, 1997, 7, 金沢.
- 28) 奥村昌央, 太田昌一郎, 藤内靖喜, 小泉久志, 布施秀樹: 小児前立腺横紋筋肉腫の一例. 第6回日本小児泌尿器科学会総会, 1997, 7, 金沢.
- 29) 永川 修, 十二町 明, 奥村昌央, 秋元 晋, 布施秀樹: 前立腺集団検診での年齢階層別, 前立腺重量階層別PSA値の検討. 第6回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会, 1997, 7, 仙台.
- 30) 植田 健, 市川智彦, 秋元 晋, 赤倉功一郎, 古谷雄三, 伊藤晴夫: 千葉県南部における前立腺検診. 第6回日本腎泌尿器疾患予防医学研究会, 1997, 7, 仙台.
- 31) 明石拓也, 村石康博, 水野一郎, 永川 修, 岩崎雅志, 秋元 晋, 布施秀樹: PTHrPが高値を示した膀胱癌および陰茎癌の二例. 第377回日本泌尿器科学会北陸地方会, 1997, 8, 金沢.
- 32) 野崎哲夫, 渡部明彦, 太田昌一郎, 横山豊明, 奥村昌央, 布施秀樹: 腎血管筋脂肪腫の臨床的検討. 第377回日本泌尿器科北陸地方会, 1997, 8, 金沢.
- 33) 水野一郎, 太田昌一郎, 岩崎雅志, 布施秀樹: アンケート調査からみた膀胱全摘術患者の性機能について. 第8回日本性機能学会学術総会, 1997, 10, 横浜.
- 34) 秋元 晋, 奥村昌央, 布施秀樹: 前立腺癌における血清インターロイキン6, tumor necrosis factor- α と骨形成, 骨吸収マーカー値との関連. 第56回日本癌学会総会, 1997, 9, 京都.
- 35) 秋元 晋, 十二町 明, 伊藤晴夫, 布施秀樹: 内分泌療法不応性前立腺癌の予後因子: 前立腺特異抗原, 前立腺性酸性フォスファターゼ倍加時間を含む解析. 第35回日本癌治療学会総会, 1997, 10, 京都.
- 36) 村石康博, 明石拓也, 奥村昌央, 布施秀樹: 当科における腎細胞癌の臨床的検討. 第35回日本癌治療学会総会, 1997, 10, 京都.
- 37) 中川優子, 二村明広, 上野 均, 供田文宏, 安本耕太郎, 高田正信, 井上 博, 泉野 潔, 村石康博, 奥村昌央, 布施秀樹, 横山雅康, 鈴木衛: 日本腎移植ネットワークによる献腎移植4例の成績. 第5回北陸腎疾患, 血液浄化療法研究会, 1997, 10, 金沢.
- 38) 岩崎雅志: コンセンサスマーケティング, 閉塞性無精子症における精子回収法の検討. 第42回日本不妊学会総会, 1997, 11, 東京.
- 39) 太田昌一郎, 岩崎雅志, 布施秀樹: 無精子症における染色体異常症例の臨床的検討. 第42回日本不妊学会総会, 1997, 11, 東京.
- 40) 秋元 晋, 永川 修, 布施秀樹, 赤倉功一郎: 内分泌療法不応性前立腺癌の増殖能と全身化学療法の効果. 第47回日本泌尿器科学会中部総会, 1997, 11, 岐阜.
- 41) 奥村昌央, 村石康博, 藤城儀幸, 布施秀樹: 腎盂尿管移行部狭窄症(UPJ obstruction)に対するEndopyelotomyの検討. 第47回日本泌尿器科学会中部総会, 1997, 11, 岐阜.
- 42) 永川 修, 布施秀樹, 藤猪英樹, 小笠原 勝, 村田 純, 済木育夫: ヒト前立腺癌細胞株PC-3の浸潤能及び移動能の及ぼす各種神経ペプチドの影響. 第47回日本泌尿器科学会中部総会, 1997, 11, 岐阜.
- 43) 横山 豊明, 秋元 晋, 布施秀樹: 内分泌療法不応性前立腺癌に対する化学療法の近接効果-抗アンドロゲン除去症候群との関連. 第47回日本泌尿器科学会中部総会, 1997, 11, 岐阜.
- 44) 村石康博, 渡部明彦, 野崎哲夫, 明石拓也, 奥村昌央, 布施秀樹: 当科における腎細胞癌の治療成績. 第一回北陸腎癌研究会, 1997, 11, 金沢.
- 45) 太田昌一郎, 奥村昌央, 布施秀樹: 超音波断層法で偶然発見された精巣Leydig細胞腫の1例. 第47回日本泌尿器科学会中部総会, 1997, 11, 岐阜.
- 46) 秋元 晋: 骨転移の病理と臨床: 前立腺癌. 第1回癌と骨病変研究会, 1997, 12, 東京.
- 47) 秋元 晋, 永川 修, 十二町 明, 伊藤晴夫, 布施秀樹: PSAと階層別前立腺重量, 年齢階層との関連. 第13回前立腺シンポジウム, 1997, 12, 東京.
- 48) 横山豊明, 野崎哲夫, 太田昌一郎, 奥村昌央, 秋元 晋, 布施秀樹: 大陰唇癒着症の一例. 第378回日本泌尿器科北陸地方会, 1997, 12, 金沢.
- 49) 渡部明彦, 野崎哲夫, 太田昌一郎, 横山豊明, 奥村昌央, 布施秀樹: 限局性尿管アミロイドーシスの一例. 第378回日本泌尿器科北陸地方会, 1997, 12, 金沢.
- 50) 赤倉功一郎, 古谷雄三, 秋元 晋, 伊藤晴夫, 清水亮行, 正井基之: 超高感度法による血清前立

腺特異抗原測定の検討, 1997, 12, 東京.

◆ その他

- 1) Fuse H., Iwasaki M., Ikehara Y., and Ohta S.: Effect of cyclosporine, azathioprine, and mizoribine on male reproduction in rats. *Int. J. Andro.*, 20 (Supple 1):24, 1997.
- 2) Ohta S., Niiya K., Sakuragawa N., and Fuse H.: Induction of urokinase-type plasminogen activator by lipopoly-saccharide in PC-3 human prostatic cancer cells. *Int. J. Andro.*, 20 (Supple):2, 1997.
- 3) Akimoto S, Fuse H, Ito H.: Usefulness of markers of bone formation and resorption in prostate cancer for predicting bone metastasis. *Br. J. Urol.*, Book of abstracts 80(Supple)282, 1997.
- 4) Shimazaki J, Akakura K, Isaka S, Akimoto S, Ito H, Kakizoe T, Tobisu K, Ohashi Y, Okada K, Yoshida O, Kotake T, Usami M, and Sumiyoshi Y: The long-term results of a randomized trial for the treatment of stages B2 and C prostate cancer: Radical prostatectomy vs irradiation with endocrine therapy. *Br. J. Urol.*, Book of abstracts 80 (Supple) 258, 1997.
- 5) 布施秀樹: 特別講演, 男子不妊症の現況と将来, 千葉大学, 1997, 1, 千葉.
- 6) 布施秀樹: 特別講演, 男子不妊症, 第5回山形県泌尿器科シンポジウム, 1997, 9, 山形.
- 7) 布施秀樹: 特別講演, 男子不妊症治療の現況: 外科的治療を中心に, 福井県泌尿器科医会, 1997, 10, 福井.
- 8) 布施秀樹: 高齢者と排尿障害. 北日本健康セミナー, 1997, 2, 富山.
- 9) 布施秀樹: 特別講演, 高齢者と前立腺疾患. 第12回富山高齢者福祉医療研究会 1997, 3, 富山.
- 10) 布施秀樹: 特別講演, 実地医家のための中高年の排尿障害. 富山県保険医協会臨床懇話会 1997, 7, 富山.
- 11) 太田昌一郎, 岩崎雅志, 布施秀樹: 不妊を主訴とした左側varicoceleに右側subclinical varicoceleを伴う例の検討. 日本アンドロロジー学会総合記事, 165-166, 1997.
- 12) 秋元 晋, 奥村昌央, 布施秀樹: 前立腺癌における血清インターロイキン6, tumor necrosis factor- α と骨形成, 骨吸収マーカー値との関連. 第56回日本癌学会総会記事, 514, 1997.

麻 酔 科 学

教 授	伊 藤 祐 輔
助 教	増 田 明
講 師	広 田 弘 毅
講 師	渋谷 伸 子
助 手	岩 城 久 美
助 手	沢 永 清 志
助 手	竹 端 惠 子
助 手	藤 村 純 子
技 官	榊 原 年 宏
	山 本 昌 子

◆ 原 著

- 1) Hirota K., Roth S. H.: Sevoflurane modulates both GABA_A and GABA_B receptors in area CA₁ of rat hippocampus. *Bri J Anaesth* 78: 60- 65, 1997.
- 2) Masuda A., Asahi T., Sakamaki M., Nakamaru K., Hirota K., Ito Y.: Uric Acid excretion increases during propofol anesthesia. *Anesth Analg* 85: 144- 148, 1997.
- 3) Hirota K., Roth S.H.: The effects of sevoflurane on population spikes in CA₁ and dentate gyrus of the rat hippocampus in vitro. *Anesth Analg* 85:426- 30, 1997.
- 4) Kiriya M., Haji A., Masuda A., Ito Y., Takeda R.: Effects of isoflurane on brain stem blood flow and renal sympathetic nerve activity during induced hypotension. *Pharmacology* 54: 232- 240, 1997.
- 5) 浜田富美男, 山本昌子, 中丸勝人, 岩城久美, 伊藤祐輔, 小泉 保: 輸液剤に含まれるD-乳酸, L-乳酸および酢酸の血中動態に関する臨床的研究. *麻酔* 46: 229-236, 1997.
- 6) 佐々木利佳, 広田弘毅, 中丸勝人, 増田 明, 佐藤根敏彦, 伊藤祐輔: 麻酔中の血漿Mg²⁺濃度の変動と適切な補正に関する検討. *麻酔* 46: 1179-1185, 1997.
- 7) 定村浩司, 浜田富美男, 杉木圭吾, 伊藤祐輔: 硬膜外麻酔は消化器緊急手術患者の転帰を改善する. *麻酔* 46: 1602-1608, 1997.
- 8) 渋谷伸子, 坂巻 緑, 藤村純子, 若杉雅浩: 高流量硬膜外持続注入ポンプによる上腹部手術後の鎮痛. *臨床麻酔* 21: 109-110, 1997.
- 9) 若杉雅浩, 広田弘毅, 藤村純子, 竹端恵子, 伊藤祐輔: ラット海馬CA₁における興奮性シナプス